



## 平成30年度 当初予算教育費主要事業

<p><b>(新) 中学校エアコン 整備事業</b></p>	<p>学校生活における生徒の健康の保持増進を図るとともに、快適に学べる室内環境を確保し、学習意欲や集中力の向上を図るため、すべての中学校の教室にエアコンを設置する。 【327,795千円】</p>
<p><b>小中学校教育支援員 配置事業</b></p>	<p>児童・生徒一人ひとりにきめ細かな教育を保障するとともに学習環境と指導体制の充実を図るため、各学校の規模や現状に応じて支援員や臨時講師等を配置する。(配置教員: 特別支援教育支援員、学校図書館司書、複式授業改善臨時講師、多人数学級支援教員、習熟度別学習指導教員、スクールソーシャルワーカー、〈新〉スクールサポートスタッフ、〈新〉部活動指導員) 【137,766千円】</p>
<p><b>(新) フッ化物洗口実施事業</b></p>	<p>虫歯予防に効果が認められているフッ化物でうがい(洗口)をすることで、児童の虫歯発生率の低下を目指す。 【1,486千円】</p>
<p><b>小学生チャレンジ教室事業</b></p>	<p>放課後の時間を活用し、地域住民の支援のもとで様々な体験活動や補充学習を行える環境を整備することにより、学力の向上に加え、社会性や自主性を身に付ける場を設ける。 【4,618千円】</p>
<p><b>地域学校協働活動 推進事業</b></p>	<p>「学校支援地域本部事業」を基盤に、学校と地域等との共同、他事業との連携を促進し、「地域学校協働本部」へ体制を移行し、学校・地域・家庭の連携を促進し、地域全体で子どもを育てる意識を向上させることを目的とする。 【2,649千円】</p>
<p><b>史跡法鏡寺廃寺跡保存 整備事業</b></p>	<p>国指定史跡・法鏡寺廃寺跡については、これまで基本計画を策定し史跡指定地内の約85.5%、24,346㎡の公有地化を進めており、今後は保存管理計画に基づいた適正な管理を行っていくため、史跡公園としての整備を図る。 【10,004千円】</p>
<p><b>(新) 重要文化財善光寺本堂 保存修理事業</b></p>	<p>善光寺の本堂の屋根及び漆喰壁等を修復し、貴重な文化財の腐朽・劣化を防ぎ、地域に残る文化財を将来にわたって保存する。 【2,187千円】</p>
<p><b>平和ミュージアム(仮称) 建設事業</b></p>	<p>「宇佐市平和ミュージアム(仮称)基本構想・基本計画」に基づき、平成31年度の完成を目標とした平和ミュージアム(仮称)資料館の建設を進める。 【103,200千円】</p>
<p><b>(新) 平和ミュージアム(仮称) 展示資料強化事業</b></p>	<p>平和ミュージアム(仮称)資料館建設工事の平成31年度までの完成に向けて、展示室内においての映像制作、展示物の展示演出、キャプションの制作など展示強化を図り、資料館の資質向上を図る。 【123,691千円】</p>
<p><b>地中熱利用設備整備事業</b></p>	<p>平和ミュージアム(仮称)資料館建設においては、自然エネルギーを活用した合理的で効率の良い施設を目指している。また再生可能エネルギーの利用を普及啓発するモデル事業として関心を高めてもらうことを目的に、本施設に地中熱利用システムの導入を図る。【54,000千円】</p>
<p><b>(新) 宇佐市民図書館 開館20周年記念事業</b></p>	<p>開館20周年にあたる平成30年度は、横光利一俳句大会も20回目を迎える。横光利一は多くの俳句を残しているが、俳句集は過去に一度も刊行されていないため、開館20周年記念として、宇佐市民図書館から刊行する。 【3,216千円】</p>
<p><b>宇佐学校給食センター 施設・設備整備事業</b></p>	<p>安心・安全な学校給食を提供するため、老朽化により不具合が発生している箇所について計画的に修繕する。また配送車の更新を行う。 【9,449千円】</p>



### 大分県で国民文化祭、障害者芸術・文化祭が開催されます

国民文化祭は全国規模の文化の祭典で、期間中は日本全国から多くの方が大分県内を訪れる予定となっており、宇佐市でも下記の様な文化イベントを予定しております。随時、市のHP等で情報を発信していきますのでチェックしてください。

開催期間: 平成30年10月6日～11月25日

#### 【宇佐市開催行事】

○神と仏の祭典(平成30年10月27日～28日)

- ・東大寺サミット・・・東大寺に縁のある市町村が集うサミット
- ・祈りのおとコンサート・・・雅楽演奏グループ「伶楽舎」を招き、宇佐神宮にてコンサートを実施
- ・デジタルアート・・・宇佐神宮を舞台にチームラボによるデジタルアートを開催

○その他イベント

- ・石橋フェスタ ・横光利一俳句大会 ・きらめきフェスティバル in USA ・宇佐市幼児音楽祭 ・大正琴の祭典





# 4月の主な行事予定

日	曜	行 事
6	金	教委課長・総括会議
9	月	小中学校1学期始業式
11	水	中学校入学式
12	木	小学校入学式
13	金	幼稚園入園式
17	火	教委課長会議
19	木	ふるさと給食(華やかご飯、さわらフライ、豚汁、牛乳)
20	金	校長・所長会
23	月	ふるさと給食(たけのこご飯、生のりの味噌汁、宇佐産いかとわかめのサラダ、牛乳)
24	火	定例教育委員会
26	木	教頭会

是永市長から花束を  
もらつ浮田さん



「宇佐空の郷」  
来館者1万人達成!



平成29年4月に宇佐市江須賀に開館した戦争遺構巡りの拠点施設「宇佐空の郷(うさくうのさと)」の来館者が平成30年3月30日、1万人に達し、記念セレモニーが行われました。1万人目となった長洲の浮田まゆみさんと知人の末広順子さんに、是永市長より記念品が贈呈されました。宇佐空の郷は、2020年度の完成を目指す平和ミュージアム(仮称)の関連施設で、市内に点在する戦争遺構を巡るための自転車の貸し出しなども行っています。建物は、当時の航空隊司令部庁舎がモチーフになっており、施設内には、戦後に掘り出された実物の門柱を展示しているほか、戦争遺構の位置や名称などが一目で分かるように工夫されています。

# 平成30年度 宇佐市教育行政方針



第二次宇佐市総合計画前期基本計画の第5章「個性豊かな人材と文化を育むまち」の趣旨を踏まえ、『大人が学び、子どもたちが学ぶ教育の郷』を目指し、平成27年度から10年先を見通した本市の教育行政の方向や施策を示すため策定した「宇佐市教育振興基本計画」が「宇佐市教育行政の大綱」に承認されています。宇佐市教育委員会では、この「教育大綱」に沿って、生涯にわたって共に学びあえる学習機会の充実に向け取り組んでおります。

「宇佐市教育行政方針」は、この基本計画に沿って、当該年度に取り組む施策を体系化するとともに、具体的事業内容を明示するなど、教育行政の方向を示しております。

# 図書館だより「みんと」で横光句を紹介



宇佐市民図書館では、開館以来、毎月図書館だより「みんと」を発行し、おはなし会や上映会などのイベント情報や、行事報告などを掲載しています。毎年3月号のみ全戸配布し、それ以外の月は図書館内で配布したり、市内の小中学校などにお届けしています。

図書館では今年度、開館20周年を記念して『横光利一句集』を刊行する予定です。それにちなみ、4月号(第230号)からシリーズで、毎月1句ずつ横光利一の俳句を紹介しています。

# 九州農政局長賞を受賞しました

先日、農林水産省主催の「地産地消給食等メニューコンテスト」において、南部学校給食センターの献立が九州で唯一の九州農政局長賞を受賞しました。市役所で受賞報告が行われたほか、すっぽんやどじょうを無償提供してくださっている安心院すっぽん振興会長の塚崎清彦さんと大分県どじょう村塾会長の日高暁彦さんに、市から感謝状が贈呈されました。市長は「南部給食センターの職員のみなさんの給食を通してふるさとを誇りに感じてほしいという熱い思いと、すっぽんやどじょうといった市が誇る美味しい食材を子ども達の頃から授業の一環として、学校給食で食べられることはすばらしいことです。今後も給食を通して子ども達にふるさとを誇りに思ってもらえるような取り組みを期待しています」と激励されました。



九州農政局長賞受賞報告ならびに  
感謝状贈呈式



安心院すっぽん鍋



どじょうの唐揚げ